

設置例（単管を使用する場合）

カメラ部は、単管用の取付金具も含めて約 8kg と、かなりの重量になります。
しっかり設置していないと倒れたり撮影範囲がずれたりしてしまいますので、
下記の設置例を参考に、頑丈な設置をお願い致します。

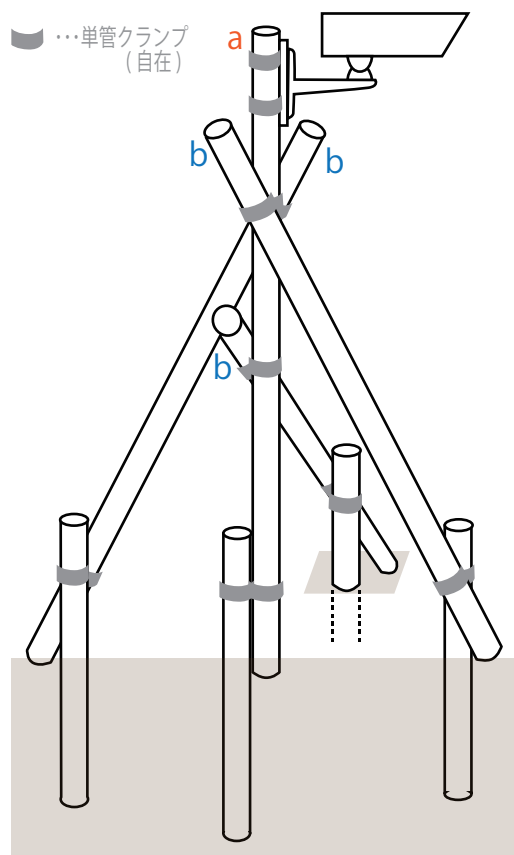


図 A

～設置のポイント～

- ①設置前日に、ピント・ズーム調整に使用するモニタのバッテリー容量を必ず確認する
(バッテリーが空の状態からの充電時間は約 4 時間)
- ②土石流の流芯から外れたところに設置する
- ③カメラ取付用の単管は鉛直をとるようにする (図 A-a)
- ④風等による震動を軽減する為、支柱はなるべく上部にとる (場合によってはカメラより上でも可) (図 A-b)
- ⑤設置後のピント・ズーム調整の為、カメラハウジングが開閉できるスペースをとる (図 B)

【設置材料】

単管φ48.6 (入手が容易で施工方法が簡単)
単管クランプ (自在)

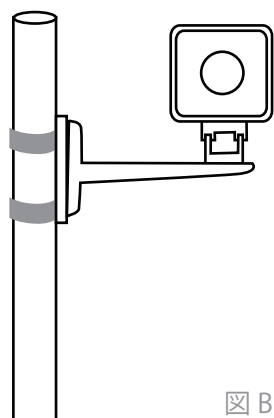


図 B



設置写真 1



設置写真 2